

令和元年度第2回 門司区多職種連携研修会報告書

1. 実施概要

① 実施日時 令和元年11月6日(水) 19:00~21:00

② 実施場所 門司区医師会館 3階 講堂

③ 参加者

医師	10名
歯科医師	7名
薬剤師	4名
看護師	21名
介護支援専門員	35名
栄養士	1名
ソーシャルワーカー	7名
リハビリ	8名
介護職	9名
行政・他	15名
合計 117名 (52事業所)	

2. アンケート

1. 回答数 100枚(回答率88%)

医師	7名
歯科医師	6名
薬剤師	3名
看護師	20名
介護支援専門員	33名
栄養士	1名
ソーシャルワーカー	8名
リハビリ	8名
介護職	9名
事務職・他	5名
合計	100名

2. 参加動機【複数回答】

講演会だったため	23
グループワークだった為	11
テーマに興味があったため	65
他職種との交流ができるため	26
同職種との交流ができるため	9
自己研鑽のため	42
職務の一環として	16

(n=100)

3. 満足度

大変有意義だった	56
有意義だった	40
まあまあだった	2
もの足りない	2
不満足	

(n=100)

4. 今後の職務に活かせるか

大いに活かせると感じた	61
いづらか活かせると感じた	39
ほとんど活かせないと思う	

(n=100)

3. 研修会へのご意見

研修会の目的や内容についてのご意見	大変有意義だった（理由）
	神経難病に対して新しい知見を得ることが出来た。
	食べることの支援について、深く話し合うことが出来て非常に勉強になった。
	すごく面白くてわかりやすかった。
	他職種の知識を聞くことが出来た。
	具体的な症状などがあり、わかりやすかった。
	他職種の話を聞いて、改めて自分の専門職を考えることが出来た。
	模造紙に書くことで頭を整理できた。
	職種により着目する点が違うことが勉強になった。
	同職種、他職種それぞれの意見を聞くことが出来た。
	有意義だった（理由）
	同職種でのG.Wのあとで他職種の意見を聞いて視野が広がった。
	同じ視点で話が出来て良かった。
	もの足りない（理由）
	グループワークのまとめを聞きたかった。
様々な職種の人と話が出来ればよかった。	

今後の職務に活かせるか	大いに活かせると感じた（理由）
	病態を詳しく知れて、患者のイメージが湧いた。
	パーキンソン病患者さんの病態を学ぶことができ、今後の支援に活かしたい。
	症状がわかれば対応方法に工夫が出来る。
	受け持ち患者さんに新たな気持ちで接することが出来る。
	担当している方の症状の進行がみられているので。
	同職種のグループワークで話しやすく、とても勉強になった。
	今後患者さんと接するときに、選択の幅が広がった。
	在宅療養への考えも深くなり、神経難病の症状等も勉強になった。
	神経難病、特にパーキンソン病に関してよく理解できた。
	講演を聞いて利用者を考えると、改めてわかることがあった。
	今後の情報提供時に活かせると思う。
	パーキンソン病患者さんが増えてきたため。
	ケアマネジメントの見直しを行う。
	医療系サービスや保険制度など勉強になった
	内容よりも、多職種が連携して協力し合う体制が広がればもっと良くなると思う。
	いづらか活かせると感じた（理由）
	制度のことなど知らないことを学ぶことが出来た。
	神経難病について学ぶ機会が少ないので、もっと別の疾患も学びたい。
	福祉のことがわからなかったなので、参考になった。
現在担当しているので、病状や注意することがわかった。	
神経難病で苦しんでいる人の意向に沿えるような支援をしたい。	
同職種の人と話して、他のアプローチの仕方を考えることが出来た。	
治療方法が変わってきていることが分かった。	

今後の希望する内容やテーマ	
	ACPを地域でどう広めていくか。
	慢性進行性疾患の患者さんの、在宅看取りに関しての多職種連携の構築。
	地域で連携して取り組むべき疾病や災害への取組み。
	同職種、他職種どちらも良い意見があるので大事だと思う。
	認知症、双極性障害の事例。
	多職種連携の向上の為、「つながる」ことを目指し他職種の話し合いを増やしてほしい。
	小児の在宅医療について。
	精神障害の方の関わり方。
	特定疾患について。
	事例検討会（グループワーク）。
	単身世帯や金銭困窮の方の支援。
	乳がん治療について。
	ピック病
グループワークより講演会のほうが勉強になる。	

本日の研修会の感想	先生の話がとても分かりやすかった。
	医療・介護・福祉の助成金や制度、サービスを知るきっかけになった。
	医師のグループの意見を聞きたかった。
	内容が多く駆け足すぎた。
	講演はもっと時間をかけて聞きたかった。
	時間が少なく、みんなの意見を聞けなかった。
	楽しく学ぶことができ、門司も多職種連携が活発になってきたと思う。
	名札のひもがもう少し短ければ名前を確認できる。
	楽しく話を聞くことが出来た。